

## 古賀市環境基本計画策定に係る高校生向けワークショップ開催報告

## 1. ワークショップの概要

## (1) 目的

第3次古賀市環境基本計画において、市の未来を担う高校生の意見を取り入れることを目的として実施した。

## (2) 対象

福岡県公立古賀竟成館高等学校 1年生から3年生 合計26名

## (3) スケジュール及び参加人数

ワークショップは、古賀竟成館高等学校（図書室）で3回開催した。  
各回の日時、テーマ及び参加人数は、次表のとおりである。

表1 ワークショップの全体スケジュール及び参加人数

	日時	テーマ	参加人数
第1回	4月28日（金） 午後4時から 午後5時50分まで	○田辺一城市長の講話 ○こがの環境について知ろう、考えよう	生徒25名
第2回	5月17日（水） 午後4時10分から 午後5時30分まで	○将来、住みたくなるこがの環境って？	生徒23名
第3回	5月31日（水） 午後4時10分から 午後5時30分まで	○目指す将来像の実現に向けて	生徒18名

## (4) 開催概要

自然環境、生活環境、地球環境、資源循環の4つの分野のグループに分かれ、各回のテーマについて議論した。議論した内容は、模造紙や付箋等を用いて整理し、グループ意見として生徒が全体に向けて発表した。

第1回の開会に当たっては、市が目指すまちづくりやワークショップに参加する高校生への期待等に関して、田辺一城市長の講話が行われた。

## 2. 第1回ワークショップの開催結果

## (1) 意見の概要

「こがの環境について知ろう、考えよう」をテーマに、古賀市の環境の良い所・悪い所等について議論した。

意見の概要は、次表のとおりである。

表2 古賀市の環境の良い所・悪い所等

	良い所	悪い所
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都会と自然のバランスが良い</li> <li>・沢山の生き物が生息している</li> <li>・自然と触れ合える場所が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放置竹林がある</li> <li>・危険な外来生物がいる</li> </ul>
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・騒音や悪臭を感じる事が少ない</li> <li>・水道水の水質が良い</li> <li>・道路が整備されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川周辺の雑草が道に出ている</li> <li>・街灯が少ない</li> <li>・道路や海岸にごみがある</li> </ul>
地球環境	<p>(当該分野では、良い所・悪い所に拘らずに自由に意見交換した。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寒暖差が激しく体調を崩しやすい</li> <li>・冷房を使用する時期や時間が長くなった</li> <li>・太陽光パネルは設置費が高い</li> <li>・公共交通機関が少なく自動車を利用せざるを得なくなっている</li> </ul>	
資源循環	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古賀市オリジナルの4Rがある</li> <li>・地域でごみの分別を行っている</li> <li>・駅や海岸の清掃に取り組んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ごみをカラスがつついてる</li> <li>・ごみ箱が少ない</li> <li>・リサイクル率が低い</li> </ul>

(2) 当日の様子



写真1 参加者の集合写真



写真2 田辺一城市長の講話の様子



写真3 市職員の講義の様子



写真4 グループワーク及び発表の様子

## 3. 第2回ワークショップの開催結果

## (1) 意見の概要

「将来、住みたくなるこがの環境って？」をテーマに、将来の理想的な古賀市の環境を思い描き、議論した。

環境分野別にまとめられた古賀市の目指す姿（環境目標）は、次表のとおりである。

表3 古賀市が目指す姿（環境目標）

自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都会と自然のバランスが良いまち</li> <li>・空気がきれいなまち</li> </ul>	<p>将来住みたくなるこがの環境って？：自然環境 の理想的な環境のイメージ</p>
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自然豊か」で「きれい」「安全」「便利」な「すごしやすい」まち</li> </ul>	<p>将来住みたくなるこがの環境って？：生活環境 の理想的な環境のイメージ</p>
地球環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人と自然と一緒に成長するまち</li> <li>・自然エネルギーの恩恵を受けながら循環するまち</li> </ul>	<p>将来住みたくなるこがの環境って？：地球環境 の理想的な環境のイメージ</p>
資源循環	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードロスやポイ捨てを0にするために、4Rが徹底されたまち</li> </ul>	<p>将来住みたくなるこがの環境って？：資源循環 の理想的な環境のイメージ</p>

(2) 当日の様子



写真5 高校教頭の説明の様子



写真6 市職員の説明の様子



写真7 グループワーク及び発表の様子

## 4. 第3回ワークショップの開催結果

## (1) 意見の概要

「目指す将来像の実現に向けて」をテーマに、目指す姿（環境目標）の実現に向けて実施すべき取組を議論した。また、特に重要と考える取組（重点施策）について、推進方法を検討した。

意見の概要は、次表のとおりである。

表4 古賀市が目指す姿（環境目標）の実現に向けた重点施策及び推進方法

	重点施策	推進方法
自然環境	緑化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校等の大きな建物の屋上等で植物を育てる。</li> <li>・道路横に花壇を整備する。</li> </ul>
	放置竹林の利用推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生主体となり、業者と連携してベンチ等を作る。</li> <li>・放置竹林を利用したイベント（流しそうめん大会等）を企画する。</li> <li>・放置竹林で万華鏡を作成する竟成館高校の家庭クラブの取組を広める。</li> </ul>
生活環境	ごみ捨てに関するアプリを作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみのポイ捨て回収等でポイントを貯めて景品に換えたり、ごみ箱の設置位置やごみが多い地点を表示できたりするアプリを作成する。</li> <li>・アプリを作成できる企業を調べ、同じ悩みを持つ自治体と共同して資金を出し合い開発する。</li> <li>・WEB広告やテレビ取材を通じて広報し、市民に活用を呼びかける。</li> </ul>
地球環境	公共交通機関の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの本数や路線、バス停を増やす。</li> <li>・JRが電車の本数やレールを増やす。車両を大きくする。運賃を下げる。</li> <li>・自動運転システムを活用する。</li> </ul>
資源循環	韓国のように生ごみの水分を抜くシステムを使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ箱の作成方法等を韓国の技術者から教えてもらい、古賀市の企業に製作してもらう</li> <li>・当該施策のPR動画やポスターを学校と市で協力して作成する。</li> </ul>

(2) 当日の様子

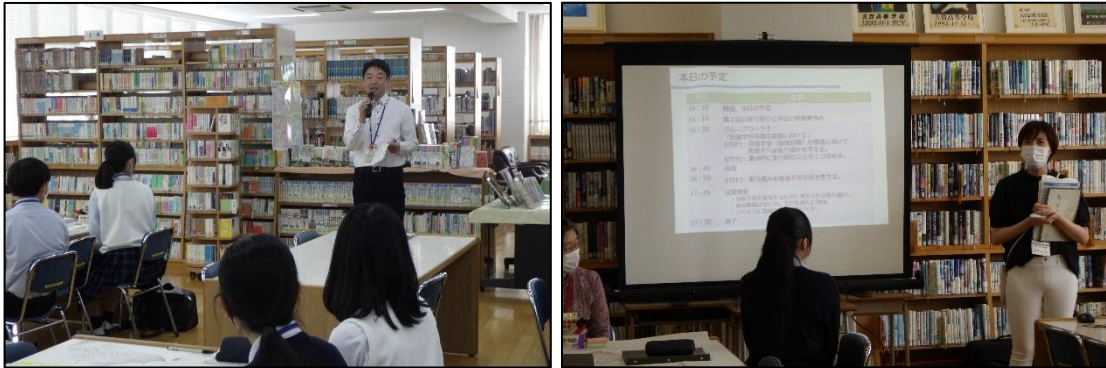


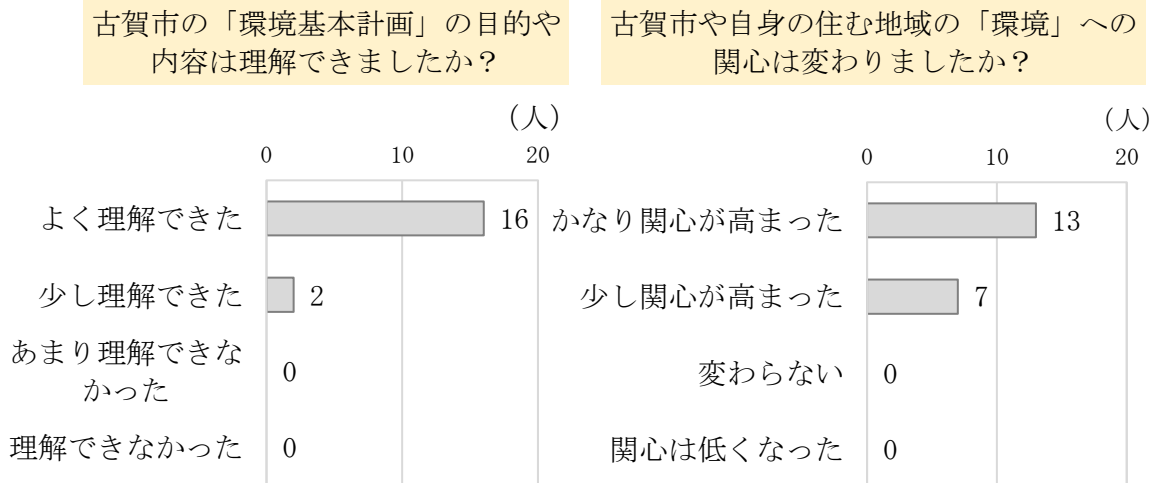
写真8 市職員の説明の様子



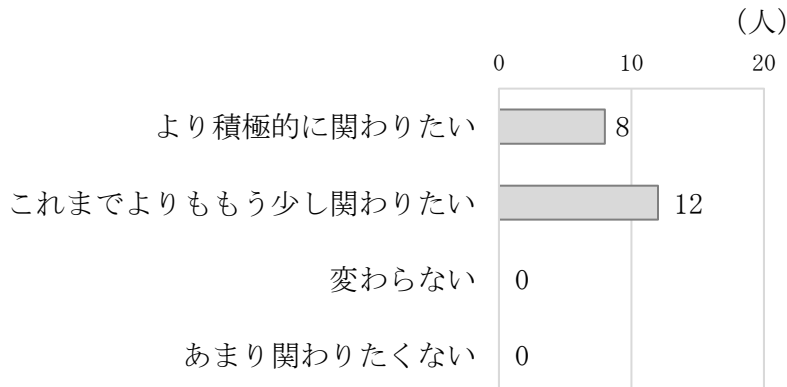
写真9 グループワーク及び発表の様子

## 5. 事後アンケート結果

ワークショップに関する生徒の感想等のアンケートの集計結果の概要は、次図のとおりである。



古賀市や自身の住む地域の「環境」を良くするための取組に関わりたいという気持ちは変わりましたか？



## ワークショップの感想（抜粋）

- ・自分の知らない古賀市についてたくさんを知ることができた
- ・古賀市がどのような政策を進めていけば良いのかを班員と意見を交流でき、古賀市の環境や資源についての理解が深まった
- ・古賀のまちをめぐる、たくさんの発見を見つけた、そして良さを広めたい
- ・自分が小さな頃から育ってきた古賀市にはこれからもきれいで住みやすい環境であって欲しいから、今回話し合った小さなことでも行っていきたい

図1 ワークショップ事後アンケート集計結果の概要



## 6. 第3次古賀市環境基本計画への反映方針

本ワークショップを通じて、将来を担う高校生の自由な意見を集めることができた。収集した意見は、環境基本計画において、以下のとおり活用することを検討している。

- ・ 第1回：古賀市の環境の良い所・悪い所等に関する意見  
→計画の「環境に対する市民の意識」に意見を記載するとともに、計画の「環境像を実現するための取り組み」を検討する上で参考にする。
- ・ 第2回：古賀市が目指す姿（環境目標）  
→計画の「目指すべき環境の姿」を検討する上で参考にする。
- ・ 第3回：重点施策や推進方法の意見  
→計画の「環境像を実現するための取り組み」を検討する上で参考にする。

また、ワークショップに参加した高校生の一部に、古賀市の環境に関するイラスト作成を依頼しており、計画に掲載することを検討中である。